

一般社団法人東京都ホッケー協会
2019年度 第6回理事会議事録

日時：2019年12月1日（日）9:30～12:30

場所：ルノアール四ツ谷店 会議室

出席：（理事）青木剛、市川明、一川邦彦、河原茂光、菅野芳哉、塩野谷住雄、正田実、
多氣洋平、鍋田茂子、和田明仁（監事）箸本明雄、
10名の理事の出席を得て、開催された。

【協議事項】

1. 2020年度基本方針について

2020年度はいよいよ「東京2020」を迎えるが、他方THAも新体制になり丸4年を経過し、新たな一歩を進めるべき時と考えている。2016年～2019年度の4年間の実績を総括し、次の長期目標を明確にし、併せて2020年度の活動方針を立てるため、議論を行った。2/16に予定される「連絡会」で正会員の皆様とも議論を深化させ、2020年度を迎えたいと考えている。議論は、「大井存続」「NTC化」「23大会」の背景説明や、THAとして①大会運営②国体強化③普及推進を活動の柱とすべきこと、またこれら3事業についての事業体制等、多岐にわたった。

【報告事項】

1. HJL ファイナルの収支について

HJL 運営ガイドラインの枠外となる大会運営スタッフの謝金・交通費分及びイベント対応分約30万円の赤字となった。有料入場者が想定に至らなかった事が大きな要因であり、チケット販売に注力する必要がある事を改めて認識した。

2. 「メトロ東京」の日本リーグ参入について

日本リーグ参入が難航しているとの報告があった。

3. JHAからのオリンピックチケット斡旋について


チケット販売状況について報告があった。

次回理事会日程：2020/1/11を予定する。

上記決議を確認するため、本議事録が作成され、会長及び監事が署名捺印した。

2019年12月1日

一般社団法人東京都ホッケー協会
会長
和田 明仁

和田明仁 

監事
箸本 明雄

箸本明雄 